



物流ニッポン

2008年(平成20年)

8 | 14 (木)

発行/月曜日・木曜日 第3157号

購読料/半年32,130円(月額5,355円、税込)

©物流ニッポン新聞社 2008 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)

ロ 川崎に複合センター ゼ 9月竣工 日立物流に賃貸

【沢田頭嗣】ゼロは八送業務も日立物流との連携、川崎複合物流センター(川崎市川崎区)が来年九月に竣工、日立物流に賃貸することを同日開催の取締役会で決議した、と発表した。

大幅増益を達成

08年6月期

【沢田頭嗣】ゼロが八日発表した二〇〇八年六月期の連結決算は、売上高五百五十九億千万円(前期比三・二%増)、経

常利益十五億二千七百万円(三七・九%増)、純利益七億八千七百万円(一

九・二%増)で、前期の期に続き増収増益を達成した。

今期は自動車需要の低迷が予想されるため、納期短縮や輸送品質向上による輸送ニーズの開拓に努める。

○九年六月期通期は売上高五百六十五億円(一・一%増)、経常利益九億八千万円(三五・八%増)、純利益四億八千万円(三九・〇%減)を見込む。

【沢田頭嗣】ゼロは八送業務も日立物流との連携、川崎複合物流センター(川崎市川崎区)が来年九月に竣工、日立物流に賃貸することを同日開催の取締役会で決議した、と発表した。

車両輸送の物流基地機能を備える同センターに、食品など一般貨物を取り扱う冷凍・冷蔵倉庫を組み合わせた複合施設を併設。車両を一時保管する物流センターを各地で運営しており、既存拠点に立体倉庫を備えることで資産の有効活用を図る。鉄骨造り四階建てで、延べ床面積一万八千八百平方メートル。トラックパース二十四レーンを設ける。投資額三十五億円。

日立物流は来年十月から、輸送効率化とコスト低減を両立させた「システム物流サービス」を提供。一方、ゼロは同センターから首都圏向けの配

送業務も日立物流との連携を検討していく。

大幅増益を達成

08年6月期

【沢田頭嗣】ゼロが八日発表した二〇〇八年六月期の連結決算は、売上高五百五十九億千万円(前期比三・二%増)、経常利益十五億二千七百万円(三七・九%増)、純利益七億八千七百万円(一

九・二%増)で、前期の期に続き増収増益を達成した。

今期は自動車需要の低迷が予想されるため、納期短縮や輸送品質向上による輸送ニーズの開拓に努める。